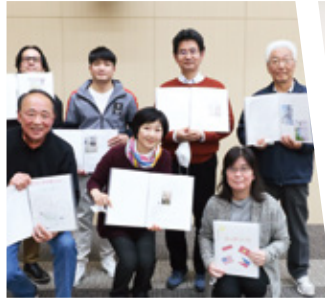


# KIEX なび

※KIEXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団の英語表記Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。

## イベントレポート *Event Report*

- ① 「学生とSDGs」パネル展・国際協力講演会&報告会
- ② 日本語支援グループワーク (前期)
- ③ 外国人住民のための一日無料相談会
- ④ ボランティア勉強会-やさしい にほんご-
- ⑤ 災害時多言語支援ボランティア研修会
- ⑥ わくわくクリスマス2021-親子で楽しく国際交流-
- ⑦ 世界の台所
- ⑧ 地域との連携 門松づくり
- ⑨ スリランカからこんにちは





# EVENT REPORT

イベントレポート

※イベントはかごしま国際交流センター（加治屋町19-18）で行われました。

## 「学生とSDGs」パネル展・国際協力講演会&報告会 ～世界は繋がっている!SDGsと世界とわたし～

**開催日** 12月12日(日) **参加者数** 85名 (※関係者含む)

国際協力や発展途上国に対する理解・認識を深めてもらうことを目的に、国際協力講演会&青年海外協力隊員報告会を開催しました。

第1部では、株式会社情報教育サービスの代表取締役である荻野 次信氏をお招きし、ご講演いただきました。講演では、海外で事業を立ち上げ持続的に支援するにはビジネスに繋がる必要がある、という新しい視点に触れ、途上国に対し、“マウントを取る”のではなく、“肯定とリスペクト”することがSDGsの第一歩となるという言葉には、多くの参加者の方々が感銘を受けたようです。

続いて、第2部の青年海外協力隊員報告会では、パプアニューギニアで理学療法士として活動された長嶺 快多氏と、カンボジアで小学校教育に携わった丸野 里美氏に活動報告を行っていただきました。

また、この講演会に併せて、志学館大学、鹿児島女子短期大学の学生にご協力いただき、『学生とSDGs』パネル展を開催。学生が取り組んできたSDGsに関する活動を14枚のパネルで紹介しました。この講演会やパネル展を通し、国際協力やSDGsへの理解を深め、自分にできることを考える良い機会となりました。



## 日本語支援グループワーク(前期)

**開催日** 8月4日～12月1日  
毎週水曜日 全10回 ※8/18～9/29休講

**参加者数** 延べ81名

有隣館代表の上迫氏、日本語教師の松本氏のコーディネートのもと、「私の国にない物」をテーマに講座がスタート。講座では、在住外国人と日本人サポーターがペアとなり街を散策し、日本にあって自国にないものを自ら取材。取材中に撮影した写真を基に、記事を起こし、原稿として仕上げ、最終的に小冊子として作品を完成させました!!在住外国人は、小冊子を完成させる過程において、日本人サポーターと話す、聞く、書く、読むことを通してコミュニケーション能力に向上が見られ、また日本人サポーターは、異文化への理解を深め、そして異文化の方々をどのようにサポートすればいいのか学ぶ良い機会になったようです。



(作品介绍) 在住外国人が作成した作品をご紹介します!

## 外国人住民のための一日無料相談会

地域の多文化共生推進の一環として、各種専門家が多言語で対応する一日無料相談会を下記のとおり開催し、外国人住民が抱える問題について支援を行いました。

**第3回「行政書士による専門家相談会」** **開催日** 12月18日(土) **参加者数** 5名

英語・中国語で対応可能な行政書士2名がビザの変更等についての相談に対応しました。

**アンケート回答** \*話を丁寧に聞いてくださり、良い回答をいただきましたので、それを元に今後職場に聞いてみます。

\*やさしく詳しく質問に回答していただき感謝します。

**第4回「労働局による専門家相談会」** **開催日** 1月16日(日) **参加者数** 4名

雇用に関する相談にはハローワーク鹿児島職員の2名が、職場に関する相談には鹿児島労働局雇用・環境均等室職員1名が通訳を介して対応しました。

**アンケート回答**

\*Detailed and informative \*I'm very grateful for the support and valuable information that the resource persons (ministry of labor), interpreter had imparted to me.  
【和訳】\*詳細で有益でした。 \*相談員(労働局職員)と通訳のサポートと貴重な情報にとても感謝しています。

**第5回「税理士による専門家相談会」** **開催日** 2月13日(日) **参加者数** 6名

南九州税理士会鹿児島支部の税理士2名が、確定申告や税に関する相談に対応しました。

**アンケート回答**

\*個別に相談でき、親身になって話をきいてもらえて良かった。  
\*オンラインで気軽に参加できたのが特に良かったと思います。

\*分かりやすかったです。よく安心できました。ありがとうございました。  
\*先生がやさしくて、落ち着いた雰囲気の話で、話しやすかったです。

# ボランティア勉強会 - やさしい にほんご -

**開催日** 12月5日(日) **参加者数** 56名

ボランティア活動者の技術向上を図るため、講師に土井佳彦氏(NPO法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事)をお招きして「ボランティア勉強会 -やさしい にほんご-」を実施しました。

前半の講話では、「やさしい にほんご」でのコミュニケーションをテーマに、鹿児島に住む外国人住民にはどのような人がいるのか? 彼らとコミュニケーションをとる際に必要な配慮とは? 配慮のひとつである「やさしい にほんご」とはどういうものなのか? などの説明を受けた後、具体的に「やさしい にほんご」にするための規則や「優しい気持ち」「お互い様の姿勢」が必要なことを教えていただきました。

後半は実践編として、2人1組を作り、交代で外国人役・日本人役になって「やさしいにほんご」に翻訳・通訳する演習を行いました。実際に「やさしい にほんご」に翻訳・通訳してみることで、作る際のコツや気をつけなければならないことを学ぶことができました。



# 災害時多言語支援ボランティア研修会

**開催日** 12月5日(日) **参加者数** 28名

日本語レベルがあまり高くない外国人は大規模の災害に直面したら、日本語で発信される行政情報を理解できず、大変な思いをすることになります。当財団では、そのように災害時に言葉の壁で苦しむ外国人を助けるため「災害時多言語支援ボランティア」を運用していて、今回は登録されたボランティアの方々を対象に上記イベントに引き続き、土井先生による研修を行いました。

想定で発信された災害情報を翻訳し、それを順次発信できる状態までもっていくという内容の訓練では、参加したボランティアの皆さんは、どれほど迅速に、そして柔軟に翻訳対応をしていくかの体験ができました。行政や民間などで発信される様々な災害関連情報を収集し、英語や中国語などの外国語はもちろん、やさしい日本語で発信することで、1人でも多くの外国人に情報を届けるための作業を進めました。

また、災害発生日から時間が経ったら、避難所などを巡回し、避難している外国人のニーズを拾って適切な対応を行うこともあります。研修でも、困っている外国人役の方から要望などを聞き取るという訓練を行いました。



# わくわくクリスマス2021 - 親子で楽しく国際交流 -

**開催日** 12月18日(土) **参加者数** 18組48名 (そのうち、子ども25名、同伴の大人23名)

3歳から6歳の未就学児を対象に「わくわくクリスマス2021 ー親子で楽しく国際交流ー」を開催し、18組48名(親御さん含む)にご参加いただきました。

イベントは、鹿児島純心女子短期大学こどもバンドによるクリスマス演奏会からスタート! 全4曲のうち「We Wish You A Merry Christmas」はイギリス出身のALT、Dani先生に歌詞の解説をしてもらい、英語フレーズを練習してからバンド演奏に合わせて参加者全員で歌いました。その後プレゼンテーションでは、Dani先生がクリスマスの成り立ちや英国のクリスマス文化を教えてくださいました。

後半はお待ちかねの英語ゲームの時間から始まりました。特に今回のハイライトは「Color Origami Hunting」。ホール床に散らされた折紙の中から言われた色紙を拾うシンプルなゲームでしたが、小さな参加者まで色の英語を良く理解し、スタートから勢いよく折紙に飛びついて大盛り上がりでした! 最後はクリスマスに関する英語絵本をDani先生に読み聞かせしてもらってプログラムは終了。参加者の皆さんからは、「親子で楽しめた」「英語に触れる機会になって良かった」等の声をいただきました。



# 世界の台所

センター調理室を活用し、外国の台所を訪ねるように料理と文化習慣等を体験してもらい「世界の台所」事業を全12回で企画し、第9回から第11回を下記のとおり実施しました。各回、鹿児島在住の外国人住民を講師に、料理づくりと文化講話で講師の自国を紹介していただきました。

**【第9回】 12月 26日 (日)**

**シチリア (伊) の料理&文化講座  
(クリスマスを中心に)**

**参加者数 8名**



**講師：オッタナさん**

Parmigiana (パルミジャーナ) ナスの重ね焼き  
Tiramisù (ティラミス)

**【第10回】 1月23日 (日)**

**台湾の料理&文化講座  
(春節を中心に)**

**参加者数 8名**



**講師：黄さん、車さん**

葱油鶏 (ツォン ヨォウ チィー) 鶏肉の葱油ソースかけ  
客家小炒 (クワーチャーシャオチャオウ)  
イカ・豚肉・豆乾の醤油炒め  
發糕 (ファオカアオウ)  
台湾の旧正月に作る伝統的蒸しパン

**【第11回】 2月20日 (日)**

**韓国料理&文化講座**

**参加者数 7名**



**講師：ベッカさん**

오징어볶음덮밥 (オジンオポックドッパム)  
イカと野菜の旨辛炒め丼  
두부계란국 (トゥッゲラングク) 豆腐たまごスープ  
옥수수 수염차 (オクスス スヨムチャ) とうもろこしのヒゲ茶

# 地域との連携 門松づくり

**開催日 12月26日 (日)**

**参加者数 28名 (外国人12名)**

加治屋町に国際交流センターができて約1年半、「地域との連携事業」としては初めてセンターの居住者や町内会の方と一緒に本格的なイベントを行うことができました。

アジア圏・欧米圏の色々な国の人が、日本人参加者と共に日本語と英語を折りませながら一生懸命自己紹介をすることで、参加者のみなさんはすぐに打ち解けたようでした。加治屋町の紹介・ミニ門松づくり・各国の正月文化紹介など、国籍・世代を超えて協力しながら立派なミニ門松を作成することが出来ました。

年が明けてから、「門松を飾って日本の正月の気分が味わえた」など、嬉しい言葉も聞こえてきました。国際交流センターを地域と一緒に国際交流の拠点にする試みを令和4年度も続けていきます。



# アユボワン輝ける島スリランカからこんにちは

**開催日 1月30日 (日)**

**参加者数 22名**

アジアに目を向け、交流を進めていくことを目的に、スリランカからの留学生・イシャンさん、ティリニさんご夫妻と現地で青年海外協力隊員として活動していたKAPICセンター職員 前原 無量 氏を講師に迎え、「アユボワン輝ける島スリランカからこんにちは～これからのスリランカと日本 (鹿児島) を話そう～」を開催しました。

22名の参加者の皆さんは、講師の方々からスリランカの歴史や慣習、日本とスリランカの関係等について熱心に耳を傾けていました。

講話の終盤では、第二次世界大戦後のサンフランシスコ講和会議において、スリランカ代表のジャヤワルダナ氏の発言のおかげで、日本は分割占領を免れたということを学び、スリランカに思いを馳せる時間となりました。

参加者と講師の方との交流部分では参加者からたくさんの質問が出て、大いに盛り上がりました。

これからもアジア出身の方と市民の方を繋ぐ講座を開催していきますので、是非皆さんも参加してくださいね。



# ランドセルマイルリレープロジェクト

慣れ親しんだランドセルを次の方に届けて笑顔をつなぐスマイルリレープロジェクト。NPO法人若者・留学生サポートステーション響(ひびき)さんが行っているプロジェクトで、国際交流財団でも受取りの協力をしているこの事業について聞きました。

## ☆事業内容について

始めたきっかけは鹿児島に住む、外国人の子どもさんに、中古のランドセルを「つなぐ」ことで大変喜ばれたことでした。  
現在も多くの方がランドセルを必要とされています。

▼活動紹介はこちらをご覧ください。  
<https://hibiki.school.tm/page/randoseru>



## ☆寄付するランドセルについて

リレーする子どもさんが「笑顔になれる」ランドセルの寄付をお願いします。

引き取りお断り基準

- ・皮の部分に触るとくずが付く
  - ・5cm以上の大きな目立つ傷がある
- など、詳しくはHPをご覧ください。



## ☆今までの実績など

2022年1月現在で831人の子どもたちがランドセルを受け取りました。  
受け取った子どもたちの動画をYoutubeでご覧いただけます

慣れない日本語で、精一杯「ありがとうございました。」と言う子どもさん達の満面の笑みが、本当にかわいらしく、胸を打たれます。

QRコード▶



## ☆受取り

鹿児島市国際交流センター(国際交流財団事務局)で受取ってもらえます。【加治屋町19-18】

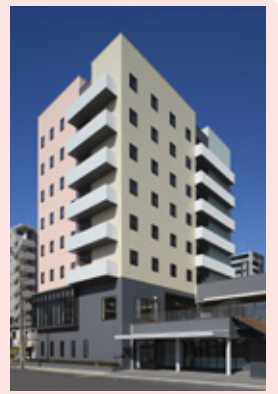
開館時間9:00~21:00

(日・祝は17:00まで)

休館日 月曜日(休日の場合 翌平日)

ホームページ

<https://www.kiex.jp/>



今まで大事に使われたランドセルが、他の国に渡ってまたそこで思いをつないで大事に使われていく…  
笑顔をつなぐ「スマイルリレープロジェクト」ということを想像するだけで胸に響くものがありますね。  
国と国の関係で難しいこともある世の中だからこそ、草の根国際交流の素晴らしさがあると思います。

## 〈登録団体紹介〉

鹿児島市国際交流センターの登録団体を紹介します!

### 公益財団法人 鹿児島県国際交流協会

鹿児島と諸外国との交流や地域レベルの国際交流並びに国際協力を積極的に推進するとともに、国際理解を深め、多文化共生社会の推進に寄与することを目的に、県内の各機関・団体とも連携しながら、様々な事業を展開しています。

#### 主な活動

- ・日本人のための国際理解講座、外国語ランチタイムトーク など
- ・外国人のための日本語講座、日本語おしゃべりひろば など
- ・国際交流プラザや外国人総合相談窓口の運営 など
- ・国旗/民族衣装等の貸出 など



▲国際理解講座



▲日本語おしゃべりひろば  
(写真は2020年以前のもの)



▲民族衣装や国旗の貸出

#### 皆さんに一言

鹿児島県内には、現在、1万2千人を超える外国の方々が暮らしており、今後、日本人・外国人双方がお互いの文化を理解し、価値観の違いを尊重し合い、共に生活する多文化共生の地域づくりが強く求められます。当協会では、様々な活動を通して、県民の皆様へ国際理解や国際交流、また、国際協力への関心を深めていただける機会を提供してまいります。

#### 連絡先

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号 かごしま県民交流センター1階  
TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643 URL:<https://www.kiaweb.or.jp/>

申込方法

参加をご希望の方は、Eメール・FAX・郵送等で  
(電話でのお申し込みはできません。)  
1. イベント名 2. 住所・〒 3. 参加者全員の氏名  
(ふりがな) 4. 電話番号を書いてください。

※場所は全て「かごしま国際交流センター」

### 4月 ボランティア勉強会

- 内容: 年10回開催する世界の台所(料理講座)のうち4回分においてボランティアを募集。5月22日(日)に開催分の試作会とレシピ作り
- 対象: 料理講座の事前試作、当日の講師助手ができる方
- 日時: 4月24日(日) 10:00~14:00
- 参加料: なし
- 定員: 8名(超えたら抽選)
- その他: 今後ボランティアをお願いする日(予定) ※変更の可能性有  
①5月22日(日) ②7月24日(日)  
③9月11日(日) ④10月23日(日)
- 申込期限: 4月15日(必着)

### 5月 世界の台所①ウクライナ

- 内容: ウクライナ料理作りと文化講座
- 対象: 学生(中学生以上)
- 日時: 5月22日(日) 10:30~14:00
- 参加料: 500円
- 定員: 8名(超えたら抽選)
- 申込期限: 5月12日(必着)
- その他: 学生対象は今回のみ。  
第2~5回の参加者募集についてはホームページや市民のひろば6月号をご覧ください。

### 5~7月 台湾文化・語学講座(入門・初級)

- 内容: 台湾文化紹介を交え、入門~初級レベルの単語・文法の学習や会話練習など
- 対象: 市内にお住まいか、通勤・通学している方
- 日時: 5月14日~7月2日 毎週土曜 全8回 13:30~15:00
- 参加料: 会員1,000円、一般2,000円
- 定員: 20名(超えたら抽選)
- 申込期限: 4月30日(必着)

### 6月 インターナショナルカレッジ

- 内容: ネイティブ講師による英語を使った授業
- 対象: 市内に住むか、通勤・通学する中学生以上
- 日時: 6月19日(日) 10:00~12:00
- 参加料: 1,000円、学生500円(財団会員は無料)
- 定員: 50名(超えたら抽選)
- 申込期限: 6月10日(必着)

### 5月 防災に関する生活情報勉強会&相談会(仮)

- 内容: 気象予報士・防災の専門家から鹿児島特有の気象・防災について学ぶ講座。
- 対象: 在住外国人
- 日時: 5月15日(日) 13:00~16:00
- 参加料: 無料
- 定員: 20名(超えたら抽選)
- 申込期限: 4月30日(必着)

### 7月 マレーシア文化講座

- 内容: 留学生からマレーシアについて学べる講座
- 対象: 小学生以上
- 日時: 7月3日(日) 13:30~15:00
- 参加料: 無料
- 定員: 20名(超えたら抽選)
- 申込期限: 6月23日(必着)

## 賛助会員募集!

~市民の皆さまによって支えられています~

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。  
鹿児島市国際交流財団の活動に賛同して下さる賛助会員の皆さまを募集しています。

#### 会員特典

- 参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

#### 年会費

- 個人会員(1口) 1,000円(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員(1口) 10,000円から

#### 入会資格

- 当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

#### 申込方法

当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページでもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

## 公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的としています。



〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL (099) 226-5931  
FAX (099) 239-9258 E-mail: kokusai@kiex.jp HP: http://www.kiex.jp  
【開館時間】 9:00~21:00 (日曜日及び祝日は9:00~17:00)  
【休館日】 月曜日(祝日と重なる場合はその翌平日)  
・年末年始(12月29日~1月3日)



### 国際交流の 推進

市民と外国人の親善・交流を深めよう!

### 国際理解の 推進

市民と在住外国人がお互いのことをもっと知ってもらおう!

### 国際協力の 推進

市民による国際協力・貢献活動を支援します!

### 多文化共生の 地域づくりの推進

市民と在住外国人が共に生きていく地域づくりを支援します!